

最重点基本目標 1 充実する子育て支援により出会い・結婚・妊娠・出産・育児のイメージを描ける「まち」をつくる

具体的な施策

- ①出会いや結婚を望む方の後押し
- ②妊娠・出産・育児までの切れ目ない支援によるこどもを生き育てやすい環境の整備
- ③官民の連携により保護者が安心して子育てと仕事の両立に取り組める環境を提供
- ④修学時期に合わせた的確な支援の実施
- ⑤北斗に住む方々に対する北斗の充実する子育て支援策の周知強化

例として…

- 出会いを創出するイベントを開催
- 不妊治療への助成
- 保育園等の「第2子以降の保育料および給食費」を無償化
- 産前産後の方へのヘルパー派遣事業
- こども家庭センターでの相談対応

【数値目標(抜粋)】

出生数：187人(令和5年)→200～220人(令和11年)

最重点基本目標 2 北斗で働く人・働きたい人を応援するとともに北斗の特徴を活かし「しごと」をつくる

具体的な施策

- ①企業誘致の推進による雇用の場の確保
- ②市内事業者のビジネスチャンスを生み出し企業の魅力度を向上
- ③地域の成り手確保と共働き・共育ての理解促進により雇用環境の充実を促進
- ④一次産業を活かしたしごとづくりや新しい人の流れを創生
- ⑤地元高校生に対し地元企業や大学の魅力を情報発信
- ⑥進学や就職などで北斗を離れた人の北斗で働きたい思いを実現
- ⑦二地域居住など都会とつながりながらも北斗で働く・働ける環境を整備

例として…

- 新商品開発に要する費用の助成
- 市内事業者の求人活動や事業承継の準備に要する費用の支援
- 研修期間中や就農初期にかかる家賃や生活費の支援
- 首都圏からのアクセスの良さを活かし、サテライトオフィスの誘致を推進

【数値目標(抜粋)】

新函館北斗駅周辺への立地企業数：
34社(令和5年)→45社(令和11年)

最重点基本目標を達成するために……

『地域共生社会の実現やDX推進などの取り組みにより、幅広い世代(=「ひと」)が集まり住み続けたいと思えるような魅力ある環境・ウェルビーイングな社会をつくる』という視点が重要です。

具体的には…

- ①地域共生社会の実現
- ②DXの推進
- ③国が進める「こどもまんなか社会」の実現との連携などがあげられます。

第3期総合戦略を効果的に推進する4つの方策

01

『戦略推進に向けた業務マネジメント』

数値目標とKPI設定により進捗管理を徹底し、外部委員による評価や検証を行う。

02

『職員資質と組織力の向上』

地方創生に資する事業の全庁横断的な推進体制を構築するとともに、庁内DXによる業務効率化と市民サービスの向上を目指す。

03

『さまざまなステークホルダーとの連携』

各種団体や民間企業等との基本目標達成に資する連携協定締結の推進や、企業版ふるさと納税の活用を強化していく。

04

『施策間連携及び地域間連携の推進』

分野の違う複数の施策を相互に関連付け、地域間の連携強化や定住自立圏等、複数の自治体との連携を推進していく。



総合戦略検討・推進会議では、20名の委員が協議しています。

北斗市では、北海道新幹線の効果を活かし、地域経済の活力を高め、東京圏などへの経済・人口の極集中による転出超過のほか、出生率の低下などを要因とする人口減少の改善に向け、中長期の展望に立ったまちづくりを進めようと、令和2年3月に「第2期北斗市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、短中期的な見地から、自然減対策、社会減対策など、本市の人口減少の克服に向けた対策を継続的に進めてきました。

今回、これまでの取組の効果検証を行い、切れ目なく人口減少対策を進めるとともに、近年の社会情勢の変化にも対応できるよう、新たに「第3期北斗市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定作業を進めています。

このたび、その原案がまとまりましたので、概要をお知らせします。

まちの今を知り、目指すべき将来像へ

第3期

総合戦略 策定



SDGs の理念に基づくまちづくりと

DX デジタルトランスフォーメーションの地域社会への浸透を図ることで

住んでみたい、住んでよかった、

住み続けたいと

誰もが思える

「北斗市」



市公式 HP

問 企画課企画係

【内線236】

北斗市人口ビジョンおよび
北斗市まち・ひと・しごと
創生総合戦略(原案)への
意見募集(パブリックコメント)

本市の喫緊の課題である人口減少
問題の解決に向け、市民のみならず
から本戦略(原案)に対する意見を
募集しています。

●資料閲覧場所
市役所企画課、総合分庁舎市民窓
口課、七重浜・茂辺地両支所
※資料は、市公式ホームページにも
掲載しています。

●意見提出方法
所定の提出様式に記入のうえ、持
参、郵送、FAXまたは電子メー
ルにて提出願います。

●持参時の提出窓口
市役所企画課、総合分庁舎市民
窓口課、七重浜・茂辺地両支所

●郵送の宛先
〒049-0192
北斗市中央1丁目3番10号
総務部企画課宛
・FAX番号 73-6970
・電子メールアドレス
kikaku@city.hokkaido.jp

●募集期限/3月21日(金)
※郵送提出の場合は、期間終了日必
着となりますので、ご注意願いま
す。